



トヨタ紡織株式会社

TOYOTA BOSHOKU CORPORATION

東証1部 証券コード 3116

2017年度 (2018年3月期)

第3四半期決算説明会

開催日:2018年2月2日

1. 2017年度第3四半期 決算状況

2. 2017年度 通期予想

<第3四半期実績>

中国、欧州での増産により増収の一方、
新製品開発や将来に向けた取り組みのための
労務費、経費の増加などにより減益

<17年度通期予想>

車種構成の変化などを踏まえ、営業利益、
経常利益、当期純利益^(※)を上方修正

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

1-2) 2017年度第3四半期 決算状況

【連結決算概要】

(億円)

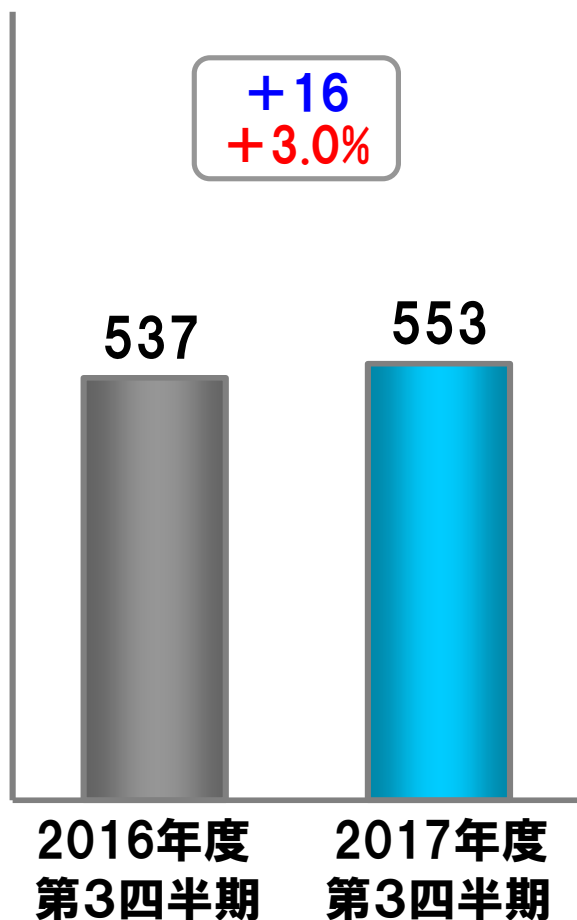
	16年度 第3四半期実績		17年度 第3四半期実績		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	10,007	100%	10,330	100%	322	3.2%
営業利益	528	5.3%	494	4.8%	△33	△6.3%
経常利益	548	5.5%	518	5.0%	△29	△5.4%
当期純利益*	276	2.8%	285	2.8%	8	3.1%
1株当たり当期純利益	148円96銭		153円53銭			
為替レート	USドル	107円	112円	5円 円安		
	ユーロ	118円	129円	11円 円安		

* 親会社株主に帰属する当期純利益

シート生産台数

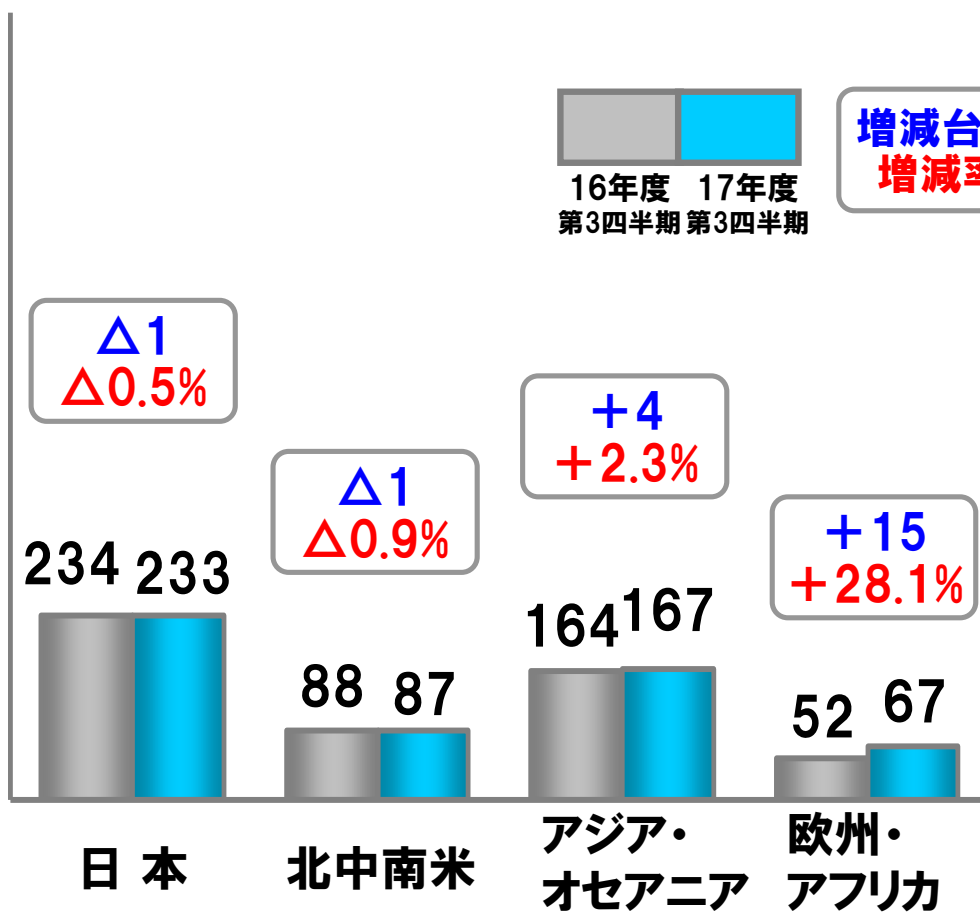
連結全体

(万台)



セグメント別

(万台)

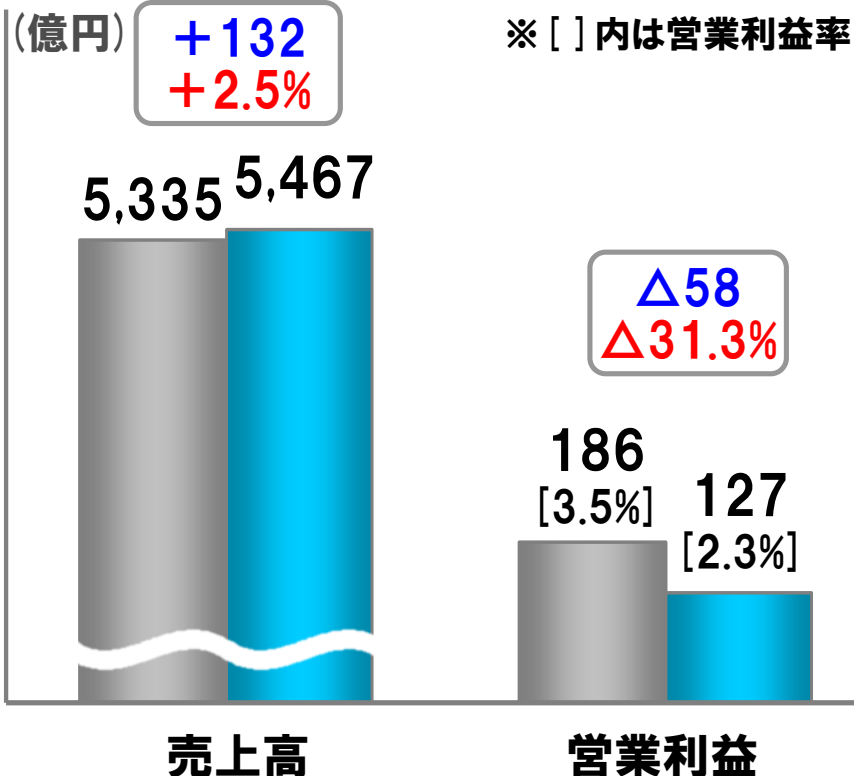


1-4) 2017年度第3四半期 決算状況 地域別売上高・営業利益

日本

減益要因 △58億円

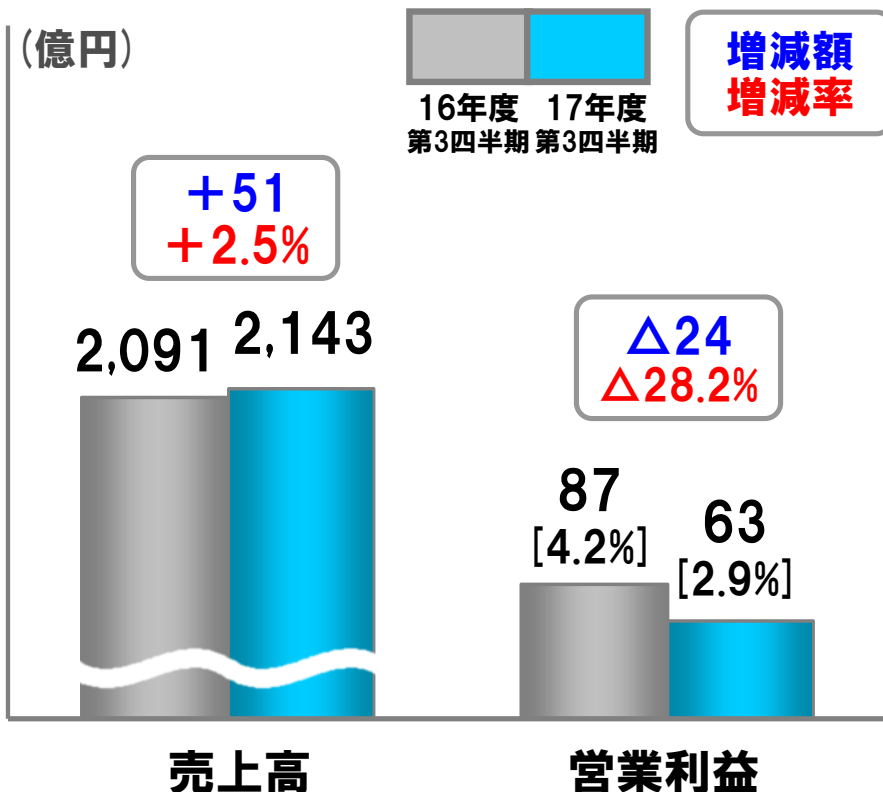
- ・車種構成変化による増収
- ・新製品開発、将来に向けた取り組みによる諸経費の増加により減益



北中南米

減益要因 △24億円

- ・為替の影響による増収
- ・車種構成変化の影響および新製品の生産準備費用などにより減益

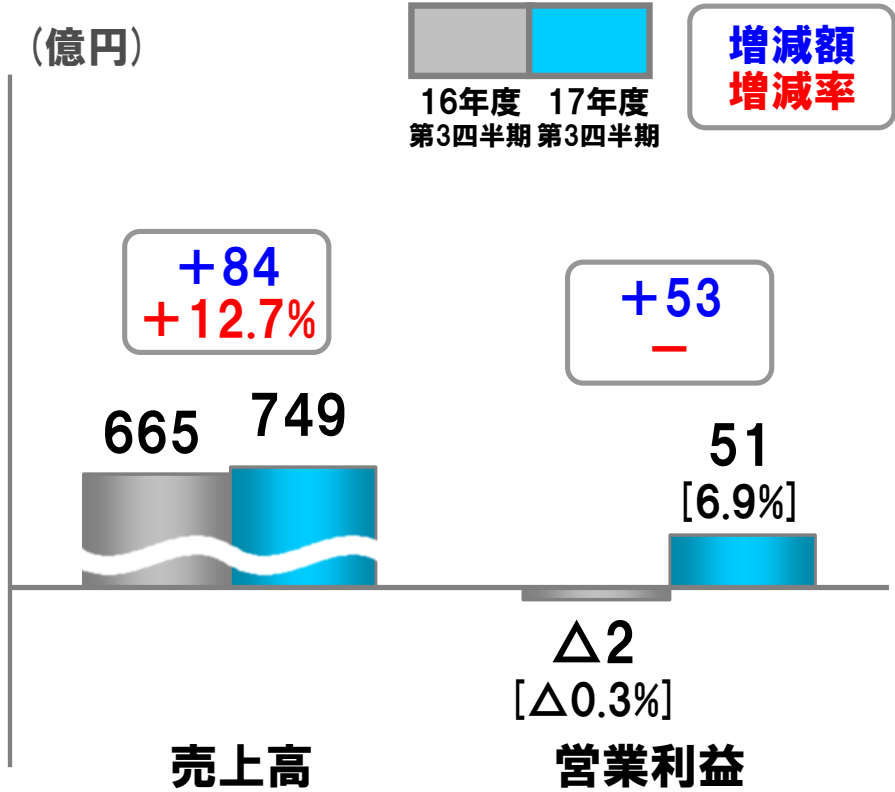
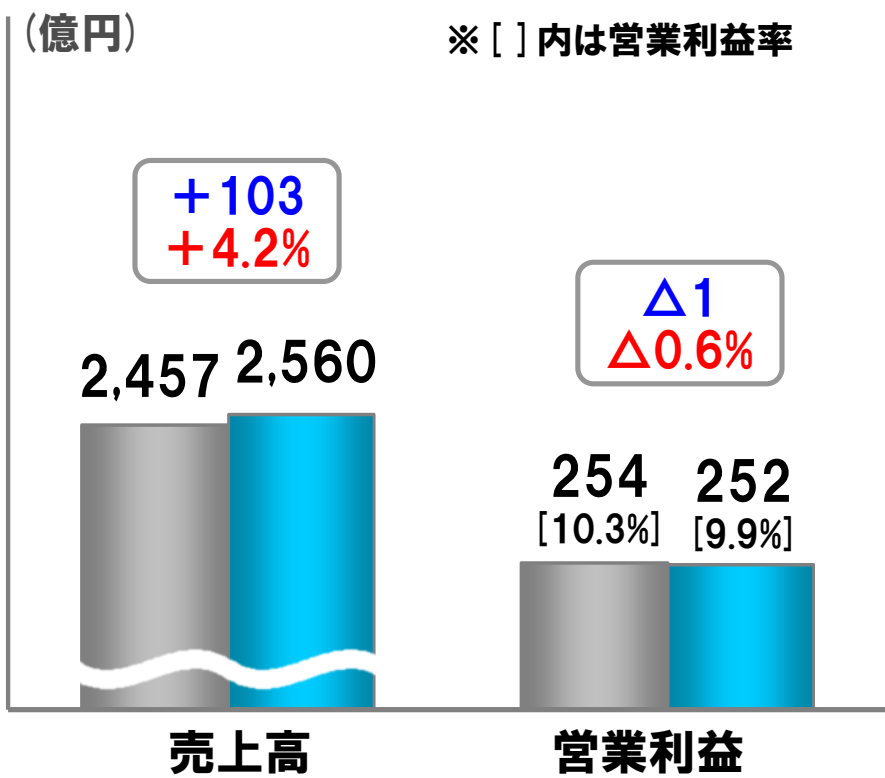


アジア・オセアニア

欧州・アフリカ

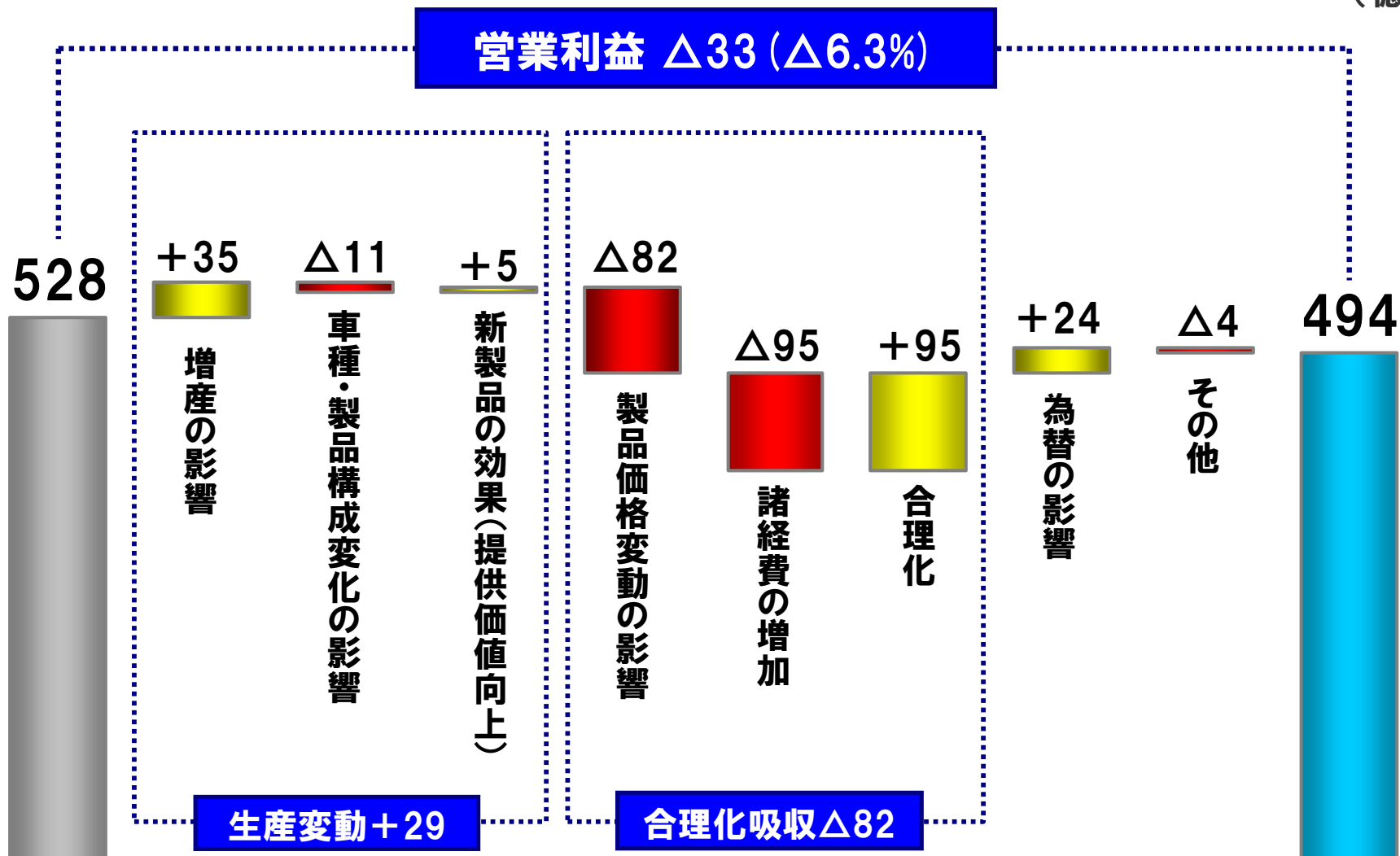
- 減益要因** △1億円
- ・為替の影響による増収
 - ・前年度の一時的な利益の減少などにより減益

- 増益要因** +53億円
- ・欧州事業再編による不採算事業の整理
 - ・昨年立ち上げた新規車種の増産影響により増益



1-5) 2017年度第3四半期 決算状況 営業利益増減要因

(億円)



2016年度
第3四半期

2017年度
第3四半期

1. 2017年度第3四半期 決算状況

2. 2017年度 通期予想

2-1) 2017年度通期予想

【連結決算 通期業績予想】

(億円)

	17年度 通期予想(前回)		17年度 通期予想(最新)		16年度 通期実績		増減 (17最新-16実績)	
売上高	13,500	100%	13,900	100%	13,579	100%	+320	+2.4%
営業利益	630	4.7%	660	4.7%	719	5.3%	△59	△8.3%
経常利益	640	4.7%	690	5.0%	772	5.7%	△82	△10.7%
当期純利益*	400	3.0%	410	2.9%	453	3.3%	△43	△9.6%
1株当たり当期純利益	215円39銭		220円78銭		244円28銭			
1株当たり配当金	50円00銭		50円00銭		50円00銭			
為替レート	USDドル	111円	111円	108円	3円 円安			
	ユーロ	128円	129円	119円	10円 円安			

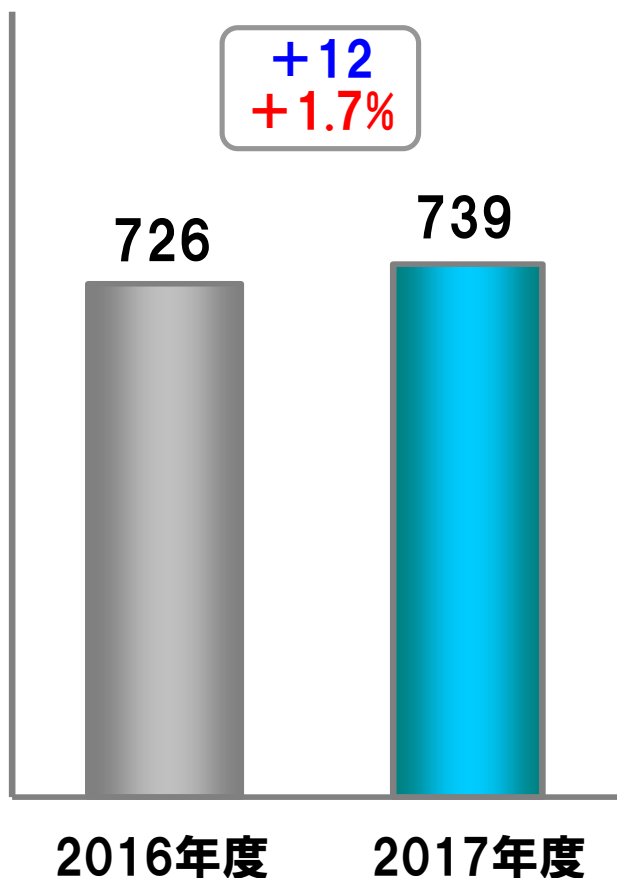
* 親会社株主に帰属する当期純利益

2-2) 2017年度通期予想 地域別生産台数

シート生産台数

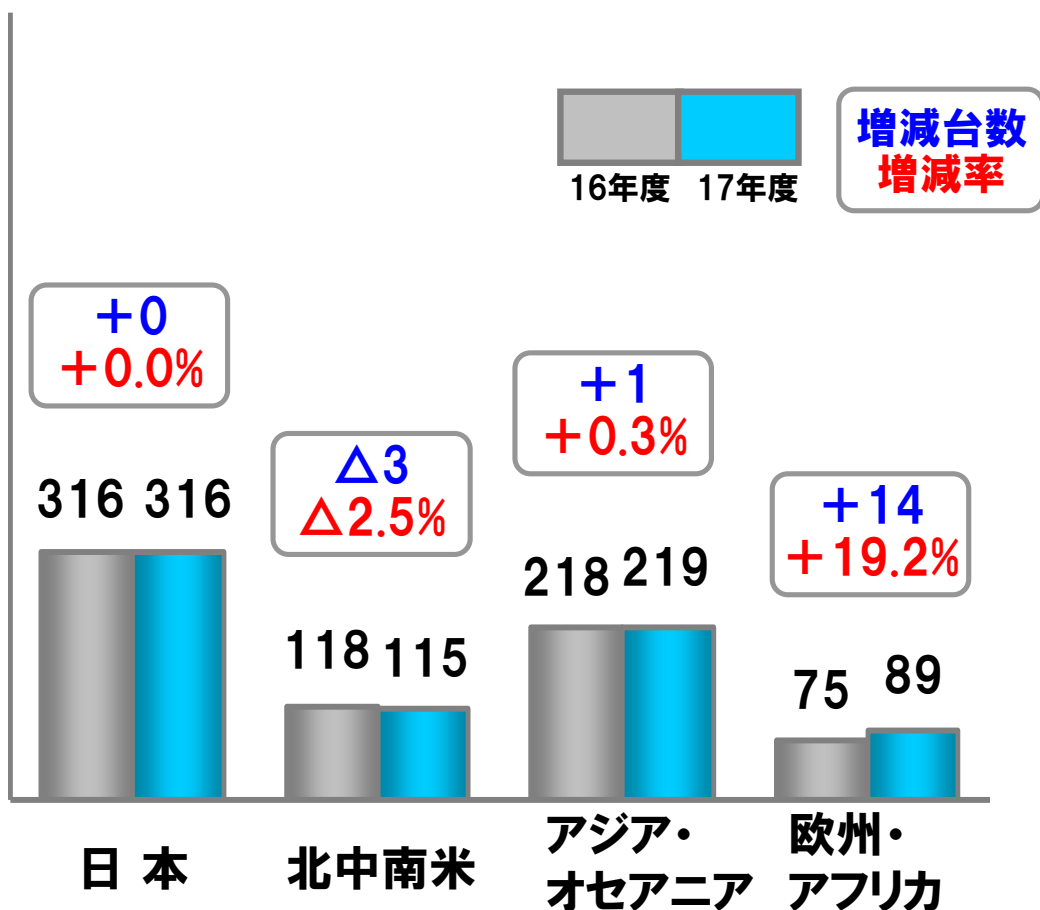
連結全体

(万台)



セグメント別

(万台)

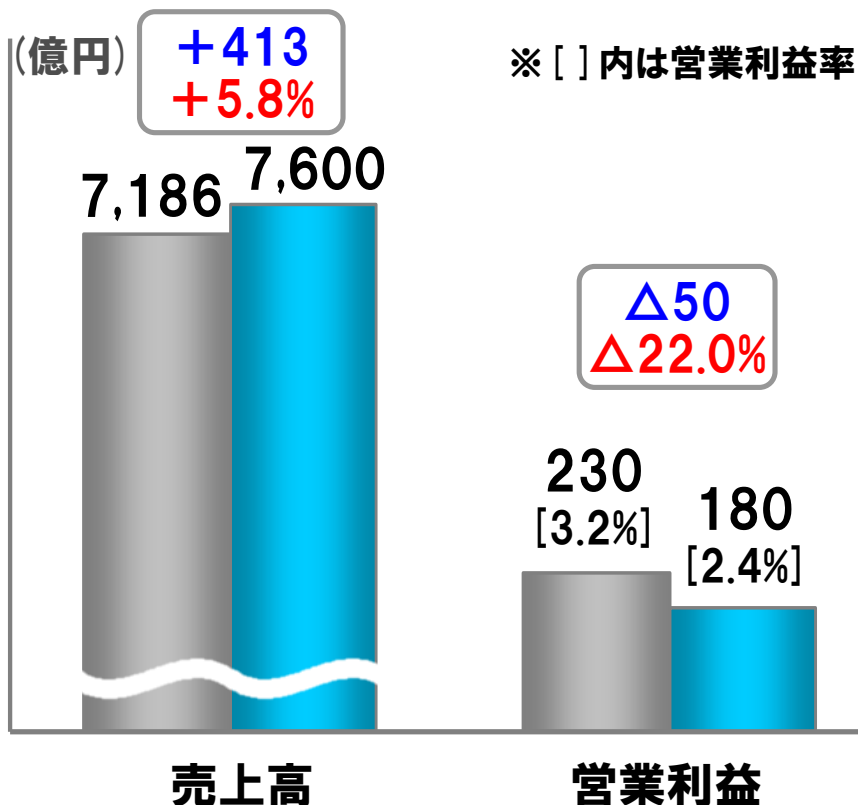


2-3) 2017年度通期予想 地域別売上高・営業利益

日本

減益要因 △50億円

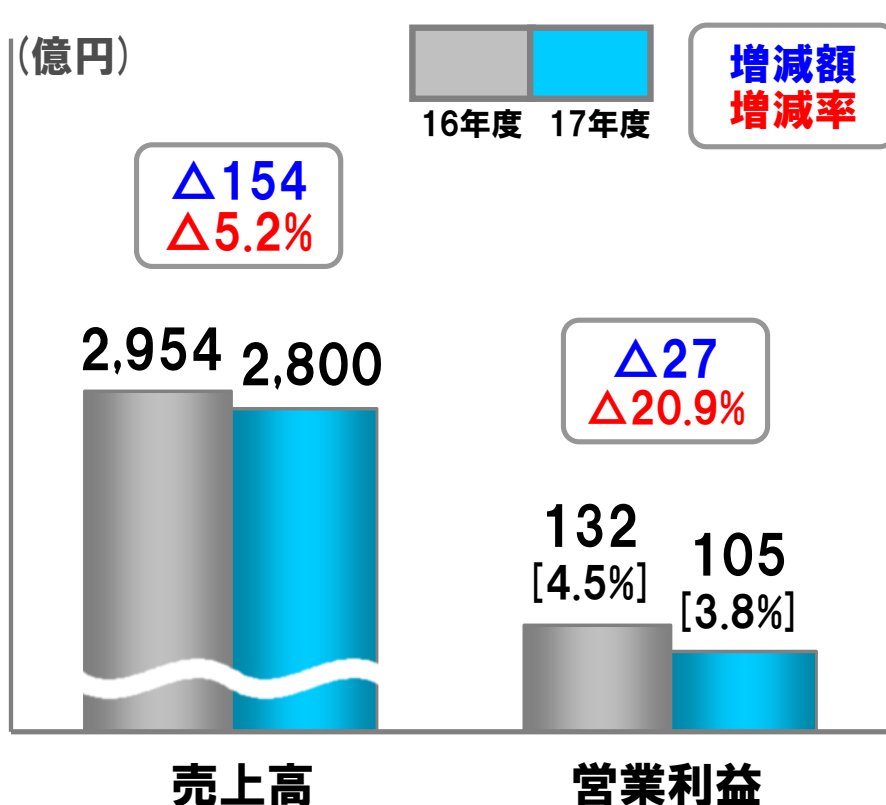
- ・新製品効果や仕様追加に伴う
提供価値向上による増益
- ・諸経費の増加により減益



北中南米

減益要因 △27億円

- ・車種・製品構成変化の影響および
新製品の生産準備費用などにより減益
- ・前年度の一時的な利益の減少



2-3) 2017年度通期予想 地域別売上高・営業利益

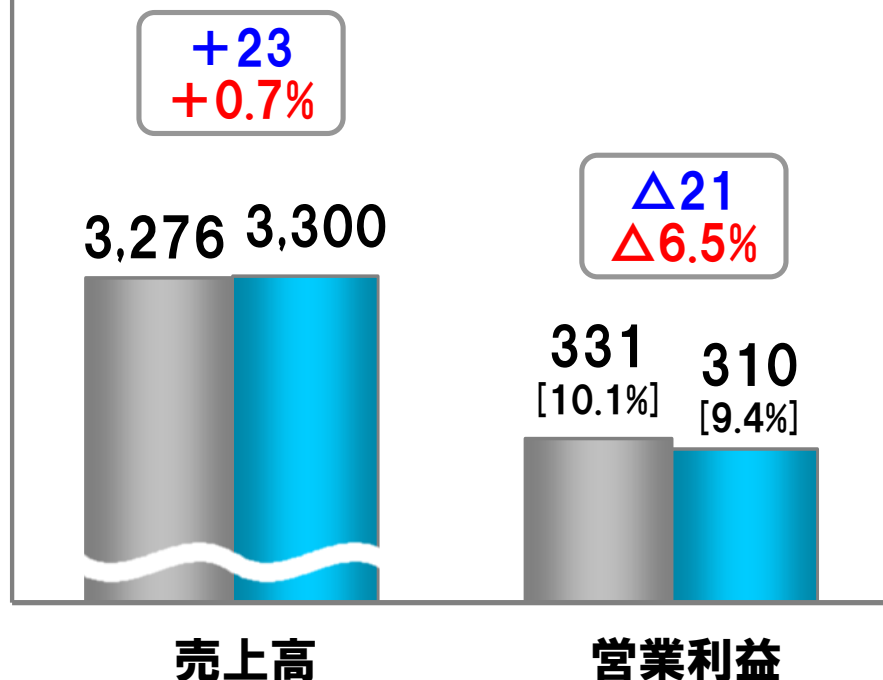
アジア・オセアニア

減益要因 △21億円

- ・主に中国での車種構成変化の影響
- ・前年度の一時的な利益の減少など
により減益

(億円)

※ [] 内は営業利益率



欧州・アフリカ

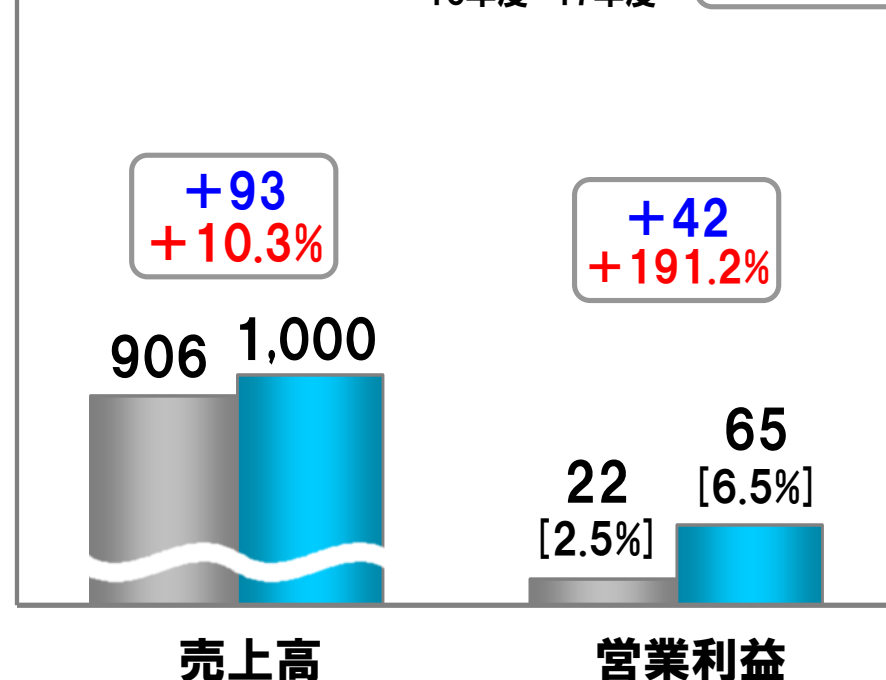
増益要因 +42億円

- ・欧州事業再編による不採算事業の整理
- ・昨年立ち上げた新規車種の増産影響
により増益

(億円)



増減額
増減率



2-4) 2017年度通期予想 営業利益増減要因

(億円)

営業利益 $\Delta 59$ ($\Delta 8.3\%$)

719

+42

増産の影響

$\Delta 96$

車種・製品構成変化の影響

一時的な利益の減少 $\Delta 34$

+13

新製品の効果(提供価値向上)

$\Delta 123$

製品価格変動の影響

$\Delta 68$

諸経費の増加

+149

合理化

+28

為替の影響

$\Delta 4$

その他

660

生産変動 $\Delta 41$

合理化吸収 $\Delta 42$

2016年度実績

2017年度予想

2-5) 2017年度通期予想(上・下別)

売上高

(億円)

	17年度		
	上期(実績)	下期(予想)	通期(予想)
日本	3,485	4,115	7,600
北中南米	1,440	1,360	2,800
アジア・オセアニア	1,720	1,580	3,300
欧州・アフリカ	468	532	1,000
連結全体	6,723	7,177	13,900

営業利益

(億円)

	17年度					
	上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
日本	70	2.0%	110	2.7%	180	2.4%
北中南米	45	3.1%	60	4.4%	105	3.8%
アジア・オセアニア	174	10.1%	136	8.6%	310	9.4%
欧州・アフリカ	29	6.2%	36	6.8%	65	6.5%
連結全体	318	4.7%	342	4.8%	660	4.7%



<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。